

令和2年8月27日
県立麻生高等学校
校長 加藤 俊志

麻生高校の生徒の皆さんへ

夏休みが終わり、学校生活が始まりました。

皆さんの中には、「休みが短かった」「遠くに行けなかった」「友だちと一緒にいる時間が少なかった」など、新型コロナウイルスの影響で、いつもの夏休みのように「思い出づくり」ができなかったと感じている人も多くいるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスは、未だ不明な点が多いウイルスと言われており、誰しもが不安を感じることを思います。

こうした中で、勉強のこと、進路のこと、部活動のこと、友だちのこと、家族のことなど、いろいろと思いを悩むこともあるでしょう。また、様々な変化の中で、ストレスがたまって、体や心に負担がかかることもあるでしょう。そのような時には、一人で悩みを抱え込まずに、(担任、部活動顧問、養護教諭などの)先生や、スクールカウンセラー、家族など周囲の人に相談してください。

「SNS いじめ相談@かながわ」や「24 時間子ども SOS ダイヤル」などの窓口にも、相談することもできます。

また、友だちから相談されて、自分ひとりでは支えきれないと感じる場合もあると思います。その時は、信頼できる大人に相談してください。

先生方をはじめ、周りの大人は、あなたたちの支えになりたいと心から思っています。辛い時、困った時、一人で苦しまずに、ぜひ声をかけてください。